



～人と人とを心でつなぐ“医療コンサルティング”～

C-plan 通信 2014・12月号

<http://c-plan.biz>

info@c-plan.biz

☎ 03-6280-4897

☎ 050-3588-6764

★患者さんから選ばれる医療を目指して★

「安心・安全・信頼」を得るポイントは良好なコミュニケーションです。

良好なコミュニケーション力を軸にあらゆる側面から組織風土を組み取り、新たな環境づくりに

取り組み続けます。

常に問題意識を持ち続け、前向きに経営に取り組まれている企業様・医療機関を支援し私達が提供したサービスがクライアント様に寄与し、ひいてはその先にあるお客様・患者さんに喜んで頂けることが私達の喜びです。



今月の C-plan

年末・年始休業のお知らせ

誠に勝手ながら、平成 26 年 12 月 27 日～平成 27 年 1 月 4 日までお休みを頂戴いたします。

メール・FAX でのお問い合わせに関しましては、5 日以降に対応させていただきます。

株式会社 C-plan 社員一同

- ・医療従事者としての心構え
- ・接遇の基礎
- ・院内コミュニケーション
- ・報・連・相
- ・人材育成
- 等

研修内容・コンサルティング内容・お時間・費用などお気軽にご相談ください

11月27日 東大
病院講義



真剣そのもの

質問多数



素敵なお笑顔

しっかりメモを取っています



11月7日
石川県内公的医療
機関にて全体講演
会

11月10日
宮城県内クリニック
にて継続研修
会

11月17日
東北福祉大講義



◆プレゼント◆

サンタさんがやってきた…介護老人保健施設

(2014年12月19日 読売新聞)

<http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/page.jsp?id=109811>

施設利用者にプレゼントを配るサンタクロース(右)(金沢市の金沢病院附属介護老人保健施設で) フィンランド南東部のハミナ市公認のサンタクロースが17日、金沢市沖町の金沢病院附属介護老人保健施設を訪れ、施設利用者らと交流した。



白くて長いひげをたくわえたサンタは、施設利用者約140人にクリスマスプレゼントのお菓子を配ったり、踊りを披露したりし、通訳を介して「皆さんにお会いできて光栄です」とあいさつした。

一足早いクリスマスを楽しんだ金沢市春日町の滝田千鶴子さん(77)は、「昔は子どものためにサンタになったけど、今はこうして自分のために来てくれて幸せ」と笑顔だった。

同市此花町の北山クリニックの北山吉明院長(67)がお年寄りや子どもたちを元気づけようと、サンタを招待。「サンタと触れ合って厳しい冬を楽しく健康に過ごしてほしい」と話していた。

◆効率 UP へ◆

綿棒の液付け片手で簡単に

2014/12/18 09:36 神戸新聞

<http://www.kobe-np.co.jp/news/keizai/201412/0007592471.shtml>

片手で液体を付けられる「綿棒用液体吐出容器」を開発した山本貞夫さん＝神戸市内

中央のくぼみに綿棒を押し当てると容器内の液体が適量出て綿棒に付く 片手で簡単に薬剤などの液体を綿棒に付けられる容器を、兵庫県西宮市の飲食店従業員の男性が開発、この容器を製造販売する会社を起こした。知人の医師から、患者の体を支えながら綿棒に薬剤を付ける際、薬瓶と綿棒を持つため両手がふさがり不便との話を聞き、現場の負担を和らげようと考案した。特許出願中で、医療や介護、理美容業界の需要を見込んでいる。(黒田耕司)



開発したのは、西宮市の飲食店従業員山本貞夫さん(41)。協力した明石市の大久保病院の消化器外科医長、山下英孝さん(40)ら3人で株式会社「Y2クリエイト」を資本金300万円で昨年10月に立ち上げ、特許出願までこぎ着けた。

製品名は「綿棒用液体吐出容器」。開発には中小企業基盤整備機構の創業補助金を活用した。樹脂製容器の上部にポンプを内蔵し、ふた部分の中央のくぼみに綿棒

を押し当てると、周囲のノズルから容器内の液体が出る仕組み。ポンプ機能で適量が出るため、付けすぎによる液だれを防ぎ、余分な液を拭う作業も省けるという。

特許出願の際、弁理士の紹介を受けた新産業創造研究機構(NIRO、神戸市中央区)で3Dプリンターを使用して製造。今後、注文を受ければ「素材や意匠、製造方法については相談に応じて改良を加えたい」という。

山下医師は「現場の声から生まれた製品で、綿棒や綿球を頻繁に使う看護師らの負担が減る」と利点を説明。山本さんは「ペットのトリマーや理美容師の仕事にも役立つのでは。不便に感じている多くの人に一度使ってみてほしい」と話している。

Y2クリエイイトTEL0798・39・7008



◆交通事故◆

搬送中に車と衝突、別の救急車に乗りかえ病院へ

2014年12月18日 11時25分

<http://www.yomiuri.co.jp/national/20141218-OYT1T50040.html>

17日午前9時5分頃、名古屋市港区船見町の県道交差点で、搬送中の救急車と乗用車が衝突した。

救急車に乗っていた40歳代の男女2人と20歳代の男性救急隊員、乗用車の女性2人の計5人が腰や足などに軽いけがを負った。

市消防局の発表によると、救急車で搬送されていた男女2人は港区内の別の場所で交通事故に遭い、救急車で病院に運ばれる途中だった。

2人は別の救急車に乗りかえて病院に到着したという。



◆問われる職員教育◆

窃盗で病院職員を懲戒処分

2014/12/04 22:05 新潟日報

<http://www.niigata-nippo.co.jp/news/national/20141204149414.html>

県は4日、同僚の免許証を盗んで消費者金融から現金を手に入れた上越地方の県立病院に勤めていた20代男性職員を停職6カ月とするなど2人を懲戒処分としたと発表した。

県病院局によると、職員は3月、盗んだ免許を使って同僚になりすまし、現金99万円を引き出した。窃盗の疑いで逮捕され、不起訴処分となった。職員は県の処分を受け、4日付で退職した。

また、9月に中越地方のパチンコ店で他人が置き忘れたICカードを使って現金6千円に換金した同地方の県立病院に勤める40代男性職員を停職15日とした。職員は送検され、不起訴処分となった。

一社会人として、
疑問です……。



株式会社 C-plan

恒例：年末忘年会・勉強会



毎年、多数の登録講師、関係各社、インターンシップの学生など
集まってください。

それぞれの専門分野でご活躍の皆さんが集まり、
学びを深めていきます。

全員が共通していることは、

少しでも多く、クライアント先や、関わりを持ってくださる全ての方たちのお役に立
つことです。今年も全員で、再確認することが出来ました。

ありがとうございました。